

様式 1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	2-(4)-イ	大規模災害等に備えた強くしなやかな県土づくりの推進	施 策	③緊急時における輸送機能及び避難地等の確保
			施策の小項目名	○避難所における備蓄物資等の確保
主な取組	指定避難所における物資備蓄の推進		対応する成果指標	緊急輸送道路における無電柱化率
施策の方向	・ 避難所においては、停電に対応するための非常用電源の確保をはじめ、感染症対策を考慮したパーティション、アルコール消毒液、簡易トイレ、毛布等の備蓄物資の確保に取り組めます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
緊急時に備え、災害用物資を備蓄する必要があることから、指定避難所における備蓄物資に関する講習会を開催する。	国,県,市町村	指定避難所における物資の備蓄		
		指定避難所における備蓄物資に関する講習会の開催(累計)		
		1回	1回(2回)	1回(3回)
担当部課【連絡先】	生活福祉部生活安全安心課	【 098-866-2187 】	関連URL	—

様式 1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名		備蓄費		R6年度		
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額	主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	直接実施	13,217	22,115	県単等	直接実施	47,810
令和5年度活動内容				令和6年度活動計画		
災害備蓄用の食品(粉ミルク等)を購入した。				災害備蓄用の食品(レトルト食品、レトルトパン)等を購入する。		

活動指標名	指定避難所における備蓄物資に関する講習会の開催(累計)	R5年度				進捗状況	活動概要
	R3年度	R4年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	—	0回	1回	1回(2回)	100.0%	順調	災害救助法適用時の市町村説明会において、指定避難所向けの物資の備蓄を促した。
進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果							
市町村説明会を8月に開催し、指定避難所向け物資の備蓄の必要性を働きかけることができたことから、指定避難所における物資備蓄の推進に寄与したと史料する。							
(2) これまでの改善案の反映状況							
令和5年度の取組改善案				反映状況			
沖縄県備蓄方針に基づき、計画的に備蓄物資を購入するとともに、多種多様な品目や流通備蓄の確保に取り組む必要がある。				大人用おむつや、粉ミルク、使い捨て哺乳瓶を購入するとともに、市町村説明会を実施し、市町村における備蓄物資の確保を促進した。			

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	社会・経済情勢の変化や県民ニーズを踏まえ、多種多様な備蓄物資の確保が必要である。	③ 他地域等事例を参考とした改善	能登半島地震の事例を参考に、市町村と連携して多種多様な備蓄物資の確保に取り組む。

様式 1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	2-(4)-イ	大規模災害等に備えた強くしなやかな県土づくりの推進	施 策	③緊急時における輸送機能及び避難地等の確保
			施策の小項目名	〇福祉避難所の指定促進
主な取組	災害時要配慮者支援事業		対応する成果指標	緊急輸送道路における無電柱化率
施策の方向	・ 要配慮者の数や状況に応じた福祉避難所が適切に配置されるよう、市町村における福祉避難所の指定促進に向けて取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
災害時に、高齢者、障がい者等の避難行動支援のための、市町村の全体計画策定、避難行動要支援者名簿作成・個別計画策定を支援する。また、大規模災害時に一次避難所で高齢者や障がい者等の災害時要配慮者を支援する、沖縄県災害派遣福祉チーム(DWATおきなわ)の登録・養成研修を実施する。	県	福祉避難所の指定促進		
		福祉避難所設置等に関する講習会の開催(累計)		
		1回	1回(2回)	1回(3回)
担当部課【連絡先】	生活福祉部福祉政策課	【 098-866-2164 】	関連URL	—

様式 1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)			
予算事業名	災害時要配慮者支援事業			予算事業名	災害時要配慮者支援事業		
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額	R6年度			
				主な財源	実施方法	当初予算額	
各省計上	委託	9,766	16,223	各省計上	委託	11,009	
令和5年度活動内容				令和6年度活動計画			
市町村における個別避難計画の策定、福祉避難所の設置等を支援するとともに、災害派遣福祉チームの体制の強化を図るため、チーム員研修を実施した。				市町村における個別避難計画の策定、福祉避難所の設置等を支援するとともに、災害派遣福祉チームの体制の強化を図るため、チーム員研修を実施する。			
活動指標名	福祉避難所設置等に関する講習会の開催（累計）		R5年度			進捗状況	活動概要
実績値	R3年度	R4年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B	順調	アドバイザーによる個別避難計画、福祉避難所の設置等にかかる相談支援を5市町村に対して実施し、個別避難計画策定等に関する担当者向けのオンラインセミナーを実施した。
	—	1回	1回（2回）	1回（2回）	100.0%		
進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果							
市町村における福祉避難所の設置に向けて、専門アドバイザーを派遣し、課題整理や資料提供等取組のフォローを実施するとともに、オンラインセミナーを開催し、先進事例等の情報共有を図ることができた。福祉避難所の設置件数は、令和4年度の192施設から、令和5年度は204施設に増加した。							
(2) これまでの改善案の反映状況							
令和5年度の取組改善案				反映状況			
○引き続き市町村へ対するアドバイザー派遣を実施するとともに、市町村へ対する個別ヒアリングを実施し、課題把握を行い、先進事例等を参考に具体的な支援方法を検討する。				○市町村に対してアドバイザー派遣を実施するとともに、市町村へ対する個別ヒアリングを実施し、課題を把握した。			

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
② 他の実施主体の状況 (内部要因)	個別避難計画の策定率や福祉避難所の設置件数を引き上げるため、市町村へ専門アドバイザーを派遣するとともに、セミナー等の実施により先進事例等の情報共有を図る必要がある。	③ 他地域等事例を参考とした改善	引き続き市町村に対してアドバイザー派遣を実施するとともに、定期的にセミナー等を開催し先進事例等について情報共有し課題解決につなげる。